



デイサービス夏祭り

夏の風物詩

夏本番の八月、デイサービスでは毎年恒例の夏祭りを行います。
お年寄りに楽しんでもらいたい

昔を思い出してもらいたい

お年寄りの笑顔が見たい、笑い声が聞きたい
なによりも私たちが、この楽しい時間を一緒にすごしたいのです。

軒を連ねる赤い提灯

かき氷屋や綿菓子屋

お年寄り手作りの輪投げや射的

懐かしいお店が立ち並びます。

かき氷を手にして「氷を食べて涼めるね」

鉄板料理の前に「おいしそうなおいだね」

店頭ではそんな会話が飛び交います。

食欲が落ちるこの季節

夏バテ防止になればとスタッフも張り切って作ります。

近所の子どもたちも、夏祭りを楽しみに遊びに来てくれます。

お年寄りは昔の思い出を懐かしみながら

子どもたちはお年寄りに昔のことを教えてもらいながら一緒に

過ごす楽しいひと時。

夏の風物詩の“夏祭り”

羽衣の園では、毎年新しい夏の思い出がつくられていきます。

